

起立性調節障害や過敏性腸症候群などの自律神経疾患は

一般外来にて診察いたします

朝起きられない、頭痛がつづく、登校前になると腹痛や下痢などの症状が目立つなどといった症状は、成長期のお子さんに多い自律神経の乱れが原因かもしれません。

自律神経症状が続くと抑うつなどの精神症状や、不登校に移行していく方も多く認められます。

当院では自律神経の乱れからくる症状の診療を、一般外来の診療時間の中で診察させていただいております。

血液検査や起立負荷心電図検査など、診断に必要な検査もおこないます。

ただし作業療法や心理療法、相談外来をご予約いただくことはできません。

まずは当院の一般外来（なるべく平日）を受診するようにしてください。

ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。